

日本エネルギー学会 個人正会員様限定
日本エネルギー学会「エネルギー学」部会 エネルギー教育分科会
再エネ施設見学会

主 催：日本エネルギー学会「エネルギー学」部会

日本エネルギー学会「エネルギー学」部会では、再エネの最新技術、事業性や地域波及効果に関する理解促進と人脈交流を図るため、見学会&講演会を開催いたします。今回は福島県にて、蒸気減衰対策として川水を井戸に注入し蒸気量を増やす涵養技術実証試験中の「柳津西山地熱発電所」、会津市内初の「会津若松ウインドファーム」、および地域主体で地域振興・震災復興に取り組む土湯温泉再エネ事業（小規模地熱、小水力、温泉熱利用施設）を見学し、現場のお話を伺います。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

- 日 時：2019年11月12日（火）～13日（水）（1泊2日）
- 訪問先：会津若松ウインドファーム（会津若松市東山町大字湯本）
柳津西山地熱発電所（福島県河沼郡柳津町大字黒沢）
土湯温泉の再エネ事業（福島市土湯温泉町陣場）および
再エネ講演会（土湯温泉まちおこしセンター湯楽座：福島市土湯温泉町下ノ町 22-1）
- 宿泊先：向瀧旅館（福島市土湯温泉町杉ノ下 63）
- 定 員：最小催行人数が15名、最大25名（最小催行人数に達しないときは、中止と致します。予めご承知おき下さい）

スケジュール（予定）

1日目（11月12日）

- 9：40 JR郡山駅（西口）集合、貸切バスにて移動
（参考：やまびこ127号 東京8：08発→上野8：14発→郡山9：32着）
- 11：00～11：40 会津若松ウインドファーム（2,000kW×8、16,000kW）見学
- 11：45～12：35 背あぶり山レストハウス（昼食休憩、再エネパネル展見学）
- 13：50～15：30 柳津西山地熱発電所（30,000kW）+ PR館見学
- 17：30頃 土湯温泉 向瀧旅館 着、チェックイン
- 18：30～ 夕食・交流会

2日目（11月13日）

- ～8：45 朝食、チェックアウト
- 8：50 土湯温泉まちおこしセンター湯楽座 集合
- 9：00～11：00 講演会「再エネによるまちづくり」（元気アップつちゆ 加藤勝一社長）
- 11：15～12：45 土湯温泉16号源泉 パイナリー発電所（440kW）、
東鴉川小水力発電所（140kW）、オニテナガエビ養殖場 見学
- 13：00頃 土湯温泉まちおこしセンター湯楽座 着・解散
（観光案内所、カフェレストラン、地場産品販売コーナー）
（参考：路線バスの土湯温泉入口まで徒歩10分
13：17発→JR福島駅13：57着／14：45発→JR福島駅15：25着）

◆参加申込要領◆

- (1) **参加資格**：日本エネルギー学会 個人正会員（シニア会員，学生会員含む）限定です。
- (2) **参加費**：28,000 円前後（消費税 10% 込み）
（初日昼食・貸切バス代，宿泊費 1 泊 2 食，2 日目見学・講演代を含む）
※参加費は，参加人数によって変動いたします。
※集合場所まで，および解散場所からの交通費は，各自実費にてお願いいたします。
- (3) **申込締切**：2019 年 10 月 11 日（金）（定員に達した時点で，受付を締め切らせて頂きます。）
- (4) **申込方法**：下記 URL より，オンラインでお申し込みください。
<https://www.jie.or.jp/publics/index/717>
- (5) **支払方法**：当日現金払い。開催 16 日前よりキャンセル料を頂きます。
- (6) **問合せ先**：エネルギー学会 エネルギー教育分科会 幹事
（一財）電力中央研究所 窪田ひろみ
E-mail: hiromi-n (a) criepi.denken.or.jp （(a) を@に変換してご使用ください。）
- (7) **備考**：1 日目の見学では網目階段があるため，サンダルやヒール以外の靴にてお越し下さい。
宿泊施設は男女別の相部屋（4～5 名/部屋）ですが，個室希望の場合はご相談下さい。
日帰りや途中参加ご希望の場合はご相談下さい。